

Kd 療法（初回）

血液内科
多発性骨髄腫

ID

患者名

身長

cm

体重

kg

体表面積

m²

初回・継続（前回 / ）

印

印

★投与量

計算値

カイプロリス	20mg/m ²	mg	点滴静注 30 分	Day1、2
カイプロリス	56 mg/m ²	mg	点滴静注 30 分	Day8、9、15、16
デキサメタゾン	20mg	mg	内服	Day1、2、8、9、15、16、22、23

★投与スケジュール

投与 30 分-4 時間前 経口 デキサメタゾン	カイプロリス点滴 +5%ブドウ糖 30 分	5%ブドウ糖 (フラッシュ)
-----------------------------	-----------------------------	-------------------

処方用量

カイプロリス	mg	↓	↓						
カイプロリス	mg			↓	↓	↓	↓		
デキサメタゾン	mg	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
		1	2	8	9	15	16	22	23
		/	/	/	/	/	/	/	/

1クール：28日

次回クール

/

★ 注意事項

【カイプロリス】

- ・注射用水で溶解し、5%ブドウ糖液に希釈して使用する
(10mg 製剤は 5mL で溶解、40mg 製剤は 20mL で溶解する。)
- ・体表面積が 2.2m² を超える患者では、体表面積 2.2m² として投与量を算出すること
- ・クレアチニンクリアランス(Ccr)が 15mL/min 未満となった場合には本剤を休薬すること。
- ・心不全、心筋梗塞、QT 間隔延長、心膜炎、心嚢液貯留の心障害があらわれることがあるため、定期的に心電図検査および電解質検査を行うなど、患者の状態を十分に観察する
- ・間質性肺炎、肺臓炎、急性呼吸窮迫性症候群、急性呼吸不全等の間質性肺疾患があらわれることがある
- ・血圧の推移に注意すること

【デキサメタゾン】

- ・カイプロリス投与前に、デキサメタゾンを経口または静脈内投与することを考慮する